

梅海新道

8月3日(土) 晴れ 4日(日) 晴れ

参加者 3名

記: SF

コース 1日目: 朝日小屋 4:00 → 朝日岳 5:10 → 黒岩平 8:55 →
黒岩山 9:30 → サワガニ山 11:20 → 北又の水場 12:30 →
犬ヶ岳 13:35 → 梅海山荘 13:50 (宿泊)
2日目: 梅海山荘 4:00 → 菊石山 5:50 → 白鳥山 8:40 →
坂田峠 11:10 → 尻高山 12:20 →
親不知 (梅海新道登山口) 14:35



朝 4:00 朝日山荘を出発



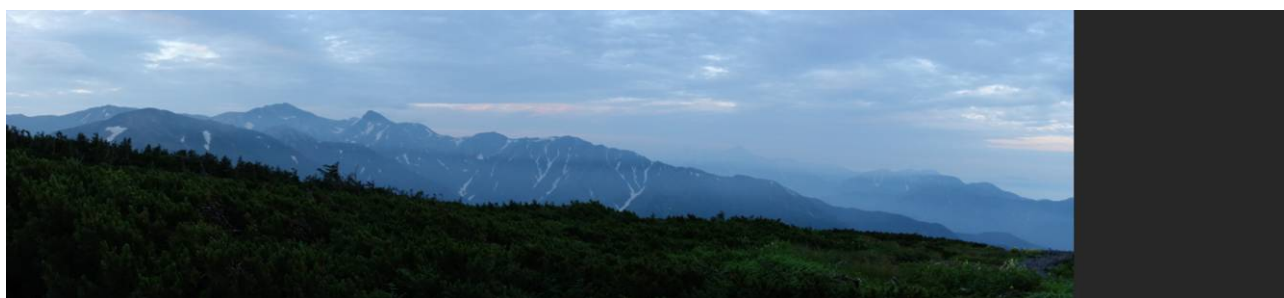
水平道分岐



朝日岳山頂



山頂での記念撮影



朝日岳よりの パノラマ写真 (真ん中の山が白馬岳)



Aさん 白馬岳を背に



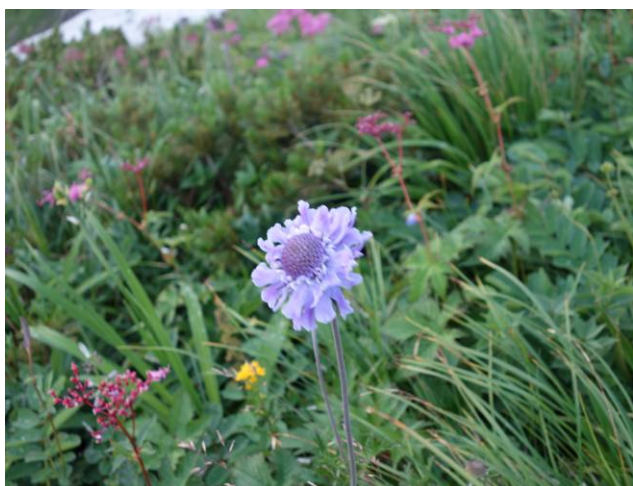
朝日を浴びて 梅海新道へ出発
Aさんとは、ここで別れた



梅海新道に入る



後ろの雪渓が7月初めの頃は登山道を覆っていた??



マツムシ草



ミヤマウイキョウ



吹上げのコル 蓮華温泉との分岐点



この岩が梅海新道への入口



林道の中を通過



新しい木道 景色が綺麗





ニッコウキスゲの群生地



照葉の池 池の近くには行けない



火打山、妙高方面



この雪渓を下る



アヤメ平



アヤメ平 標識



黒岩平



黒岩平 標識



キンコウカ群生



黒岩山へ



中俣新道分岐 分岐の先は草で覆われている



黒岩山 山頂



黒岩山より朝日岳方面



さわがに山へ向かう



さわがに山 山頂



犬ヶ岳に続く稜線



途中ロープ設置場を通過



梅海山荘手前の水場 水場まで約5分



犬ヶ岳を目指す 急な登り
水の量が増えザックが重い



犬ヶ岳 山頂 今夜の小屋まで
もう少し



梅海新道開祖の碑



梅海山頂に到着



内部は2階構造 一部中2階なので その下の個所は立って歩けない
毛布が大量にあり、寝袋等は無くても問題ない 今回も寝袋は使用していない

別動隊： 朝日小屋～北又小屋へ下山

期 日：8月3日(土) 天候：晴

コース： 6:45 朝日小屋出発→8:50 イブリ山→9:45 七合目→11:00 五合目→11:20 三合目
→12:30 吊橋→12:45 北又小屋

参加者： TA、MT

体調不十分もあり、2名は朝日小屋から北又小屋へ下山した。本日も猛暑が続いており、熱中症に気を付けて十分な水分補給を心がける。



朝日小屋を出発！



イブリ山 山頂



吊橋が苦手



北又小屋に到着 無事下山

以上

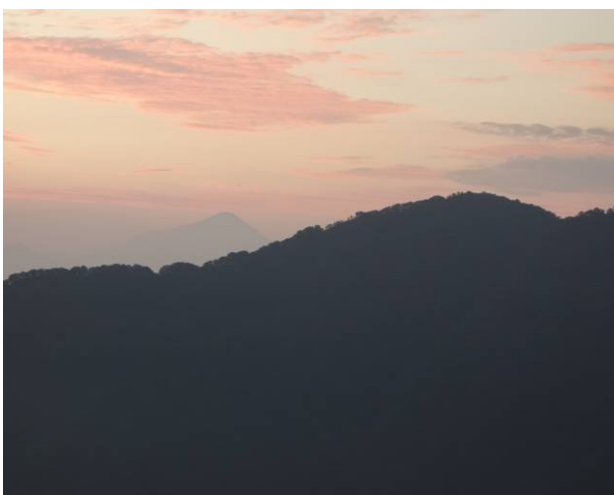
梅海山荘一親不知（日本海）へ



朝 4:00 日本海に向け出発



先ずは白鳥山を目標に



日の出の時刻真ん中の遠くに見える山名は??



黄連山山頂に到着



黄連の水場 水場までの時間は不明
ここでは補給しなかった



菊石山への登り



菊石山に到着



朝 4:00 の出発の為ここで朝食タイム



正面の下駒ヶ岳へ



下駒ヶ岳に到着 この登りは
可なり急な登りでした



最初の目標の白鳥山が正面に見える



白鳥山の水場 水場まで約 10 分
水量は、豊富ですが 8 月末には
枯れる場合もある



白鳥山 避難小屋



避難小屋の中 明るく綺麗です



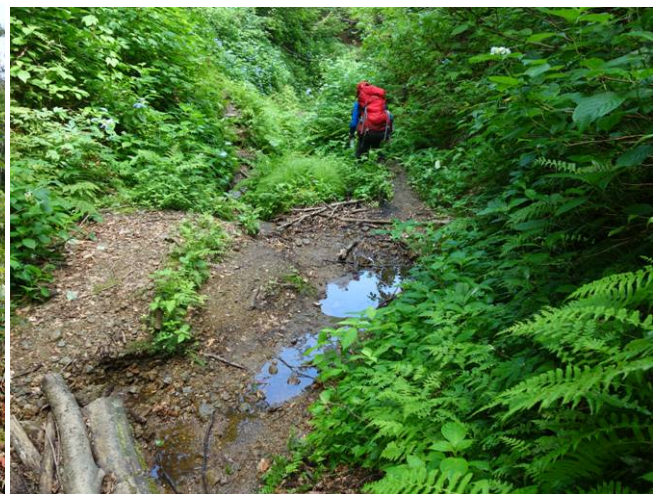
白鳥山より親不知に向けて



山姥洞分岐



山姥平



雪解けのぬかるみ



シキ割の水場



コップが置いてある



このコースは水場が多くある



金時の頭 坂田峠まで急な下り



ロープ、梯子が多く設置されている



坂田峠に到着



坂田峠



尻高山



途中林道に出る



急な階段を降りる



日本松峠 ゴールまでもう少し





入道山



正面に下山道の標識



親不知 梅海新道登山口



親不知観光ホテル前 ここが
梅海新道登山口 2時35分到着
3時までに入浴をしてホテルの
バスで親不知駅まで送迎

ホテルの入浴は3時のバスに間に
合えばOKとこと事。